京城日報　夕刊　十月十日（土）

けふ還幸の途へ

行幸に輝く水産日本の街函館

京城府増員初府會

京城府會議員増員後最初の府會は十二日午後二時から招集
一、増員による議席決定の件
一、漢江人道橋架設式補助金決定の件
その他を附議する

對滿投資の積極化

自由、統制兩企業の限界明確化
投資者の不利益と不安を一掃
軍で趣旨徹底を圖る

……鮮、供奉の時雨、白露、神風以下四隻を從へさせられ御路遙かに還幸の途に就かせられた

……甚だ御機嫌麗しく十五日間に亘る北海道行幸を恙なく終へさせられ同二時十五分御と御艦はしく……

查定遲延せん

並行して政治折衝

【東京電話】現内閣最初の豫算を……基き查定中であるが、いよ／＼大……具現すべき昭和十二年度豫算に關……で豫算查定狀況の中間報告を行ふ……しては目下大藏省主計局において……ため省議を開いたが來年度豫算要……各省から提出された豫算總額は二……演習も終了し本格的政治シーズン……を迎へ豫算編成期も切迫して來た……求總額は三十二億圓以上に達して……

二十七億圓に切りつめんとするも……のの如くである、而して豫算査定……の最難關として重視されるのは要……求總額十六億圓（陸軍八億二千二……百萬圓、海軍七億七千萬圓）に達……する國防豫算をどの程度に削減し……得るかが問題である、國防充實に……關しては現内閣成立の際廣田首相……

蔣氏こご英國

すがりついたが袖にされる

【東京電話】停頓狀態の日支交渉は川越、蔣介石會談により打開の曙光を示して來たが、某方面の情報によれば蔣氏は關東に滯留中英國に……

府當局は日支間題は日支直接交渉によつて解決するを當然とし第三國の介入を絶對に排擊してゐる意向がはつきりしてゐたため英國と……

殊に日支外交々渉の經過と□…**現狀に**　鑑み第三國が調停に入るまでに機は熟して居ないといふ意味を述べ支那側の懇請……

……調停方を懇願し、英國によつて□…**日本の**　對支強硬政策の緩和をもくろんだところ日本政……してゐる蔣介石氏の懇請にも拘らず起つこと能はず、英國政府は日支紛爭問題には捲き込まれたくない……を拒絶したと傳へられてゐる、蔣介石氏は頼みとする英國に見放された結果心境に變化を生じ蔣……

接日支交渉の衝に起ち局面の轉換打開に乘り出す決意を固めるに至つたといふ、而して蔣氏の南京入りは日支交渉に光明を認め打開の自信がついたからであらうと觀測され、この反對に日本と飽まで抗爭する決意がついたからだとの一說もあるが日支外交決裂となれば蔣氏の地位をそのまゝにはして置かぬだけの强硬對支政策が敢行されるであらうことは勿論蔣氏がたく、蔣氏はそれ位の見透しはついてゐるから

□…**そんな**　愚は敢てしないい、必ず波瀾曲折の後妥協すると消息通は見て居る

搖ぐ不干涉線

左右の對立尖銳化

【東京電話】スペインの内亂は反政府軍の勢力愈よ强化するにつれ今月中にマドリッドも陷落し遂にスペイン政府は潰滅するものと豫想されるに至つたが、内亂の

終局が　近づくに從つてヨーロッパ各國は公然と政府軍或は反政府支持の態度に出で左右兩陣營の對立は益々激化しヨーロッパ大戰前の情勢に髣髴するに至つ

たので我が外務省はその成行を重視してゐる、即もソヴエート、フランスの人民戰線とドイツ、イタリー、ポルトガルのファッショ等が内亂不干涉を受諾して表面は絕對中立の態度を標榜して事態の推移を注視してゐるが九日英所に達した情報によるとマドリッドが陷落すればヨーロッパ人民戰線の陣營は總崩れの運命となりフランス

にもファッショ

内閣が　結成されるのは必至の狀態となつて來たのでソヴエート聯邦は必死にたつてこれが防止に狂奔し遂に公然政府軍支援によりファッショ對抗を決意するに至つたものと觀測される、これがため九日イギリス外務省において開かれた内亂不干涉委員會においてソヴエート代表カハン代理大使がイタリー、ドイツ、ポルトガル三國の公約違反を指摘し右委員會よりの脫退を表明したがこれは今後自由の立場から公然と政府軍に支援を與へ形勢を挽回せんとする意圖を

表面化　したもので各國に衝動を與へたがこれに對しドイツ、イタリー等のファッショ派はソヴエート大使が八月廿九日マ

ドリッドに着任して以來スペインには極左派内閣が作られ政府軍は勢ひを盛り返へした、カタロニヤ政府の如きは全くソヴエート共產黨員によつて組織されまたオデッサ等より武器彈藥を供給する等不干涉公約に背反してゐることは明白であると指摘し若しソヴエートが政府軍を支援すれば同樣反政府軍を支援するとの對抗的態度を見せてゐるかくて第三インターを中心とするソヴエートとドイツ、イタリー、ポルトガルのファッショ陣營間の對立は内亂末期に至つて益々重大化しヨーロッパ各國間に種々の衝突を惹起せんとする形勢となつたので有田外相は九日ヨーロッパ各國

大公使　に訓電を發し各國の政治的紛爭動向を刻々本省に報告するやう注意を喚起した

中樞院會議終る

第二日＝民情報告續行

中樞院會議第二日は十日午前九時から總督府第一會議室において前日に引續き出席、各參議の民情報告並に施政一般に對する意見の陳述を行ひ、午後も續行の上、二日間に亘る議事を終了したが、上る六月地方參議大多數更迭後のこととて會議では兩日とも諸案の報告はなかつたまれ別に總督諮問事項はなかつたが各參議とも各地方の狀況に基き文化、產業、經濟など施政各般殊に治水對策に對しては種々の意見を吐露し、當局の南總督は終始熱心にこれを聽取し、列席の總督府各當局者にとつても頗る有意義なるものあり時勢に適する中樞院

双十節に際し

蔣氏長文の聲明

【上海十日同盟】蔣介石氏は本日の双十節に當り、「支那の統一と建設」と題する長文の英文の對外的ステートメントを發表し最近支那の諸建設事業の躍進を數字的に說いた後更に「西南問題に解決し全國統一せり」と誇り大要左の如く述べてゐる

支那の建設は經濟的方面に止まらず公共的事業、衞生事業、稅務、教育、財政の各方面とも顯著なる成功を見せてゐる、最近八ヶ年に得たるこの成績は支那の歷史上未曾有の現象ともいふべきである、支那建國のこの目に當り余はこれを友邦に誇示せんとするものでないが支那に自力更生の能力あるを示し軍閥及び共產軍は既に討伐され政府は官民幸福のため建設工作を進めてゐることを知つてもらひたい、今後友邦に望む所は干渉を受けず支那の自衞的發展に對し妨害を受けたくないことである、支那を援助するのは世界平和の基礎である、四億の民と無盡藏の資源を有する支那が一旦富强となれば必ず世界最大の安定勢力たることは疑ひないと信ずる

双十節式典

大野總監祝賀

中華民國記念日双十節は十日午前九時から同十時半まで京城明治町の同總領事館で舉行された、大野政務總監は兩御用掛、通譯外事課事務官を從へて記念式に參列した

治水調査委員會

第一回は來る廿九日開催

……である、從つて大藏當局としては豫算査定に對して愼重なる態度を以て查定に當つてゐるので來年度豫算案に對する大藏省議の最後決定は豫定より遲延して來月中旬になる模樣である、查定省議と並行して豫算閣議の事前工作として廣田首相、馬場藏相、寺内陸相、永野海相との政治的折衝が行はれる筈でこの折衝が、來年度豫算編成成否の鍵を握るものとして注目されてゐる

治水、治山の施設は歷代首腦者の心を碎いた重要事業で現に財政の許される限り諸措を施してゐるが今次の災禍の示した特徵を再檢討して從來の缺を補ひ禍害を一掃するため、大野政務總監は營業當局に對して準備を命じ、十日附本府訓令第二十九號を以て治水調査委員會規程を公布した

委員會は大野委員長以下委員二十名を以つて組織され委員及臨時委員は本府部內高等官中よりこれを命じ又は學識經驗ある者の中から屬託されこの第一回委員會は廿九日開催されることとなつた

從來の治水及びこれに伴ふ治山に就いて各角度から今回の原因を究めて將來の對策を樹立することゝなつた尙委員の任命は兩三日中に發表の筈である

機能を遺憾なく發揮するものがあつた

大野政務總監

十一月上旬東上

大野政務總監は來年度豫算折衝と金山鐵道問題を控へ十一月上旬東上の豫定である

京城府內務課長

湯山主事を任命

缺員中であつた京城府內務課長は同課庶務係長府主事湯山滿一氏が內務課長事務取扱を命ぜられた

防備制限提案

米は反對意向强し

【ニユーヨーク九日同盟】英國政府は太平洋防備制限條項存續提案を討議中であるが大體に於て太平洋の安全確保に關し何等かの有效保障なくして既に廢し難い意向と見られ英國政府の提案に對し國務省筋は賛否何れとも言明を差控へてゐるが無條件で贊しないことは極めて明かである、殊に制限條項を存續するとしてもその適用範圍を擴大强化するのでなければアメリカにとつて何等利益にならない感が深い、アメリカ政府として太平洋における根據地構築防備强化は當日政策上重要な取引きの一つである、從つて日本政府が將來の安全保障に對する有效な代償を提供しない限り無償でこの武器を捨てることは出來ない

右につき九日ヘラルド・トリビューン紙ワシントン特電は國務省の意向に關し次の如く報じてゐる

【赤外線】

九月夜上京の大廳臨時議長……に廣田首相を出迎に出た次田法制局長官、大變な緊張振りであちこちうろ／＼してゐると「もし／＼貴方は」とやられるのですつかりクサつてしまひ「かうなると特徵ある鯰迅元氣總監の通りのいゝ顏が羨ましいて」

天地玄黃

折柄の双十節、革命の精神と理想とを廳檢討して、孫文の眼識の今更の如く大なりしを想ふ

×

彼は世界を觀たり、支那を觀たり、日本を觀たり、而して百年後の東亞を觀たり

×

彼は燕らざりき、焦らざりき

×

彼は世界の平和と支那の平和と東亞の平和とを考へたり

×

彼は先づ日本と對等の文化と國力とを誇ふべきを欲したり、排日抗日の如き極度に懼れり、然るに革命後の支那は一途に排日抗日に沒入したり、小人國を過るとはこれ

×

大邱林檎の內地進出歷觀、この際その味と信用の確保に猛進せよ

◇重光駐蘇大使、澤田ニユーヨーク總領事　金剛山探勝中十日午後二時十五分入城、同三時發釜山へ

◇八木富山道警察部長　入城中十日歸任

◇高島牛三郎氏　開城視察中天人逝去のため十日京城發北行　歸東

◇岩元榮次郎氏（衆議院議員）　用務のため十日來城

◇高橋省三氏（日本高周波重工業專務）十二日夜十時京城發にて東上

◇河野朝金融組合事業部長　十一日午後十時五分發にて大邱へ出張

夕刊六頁　朝刊八頁

どじゆてんちやう（69）

邦枝完二　作
神保朋世　繪

熱燗（五）

質見世越前屋は、夜中のやうに靜まり返つてゐた。いつもならまだ宵の口の今頃は、近所の上さんや手間取職人、或は向ふ河岸の本所に住む御家人などの質物の出し入れに、かなりの賑ひを見せてゐるのであつたが、一人娘のお艶が行方知れずとあつては、商賣どころの沙汰ではないのであらう、兩親をはじめ顏を集めた親戚一同は奧の一間に閉ぢ籠つたまゝ、たゞおろ／＼とするばかりであつたが、殊に乳母のおきよが主人への申譯に、裏の大川へ身を投げたと知つてからは、世間への氣兼ね面目も手傳つて、先立つものは互ひの頰を濡らす淚ばかりであつた。

見世には今しも一人の小僧が、火のない獅噛火鉢につかまつて、こくり／＼と居眠りの最中であつた。

風體に、何やら薄氣味惡さを覺えながら、漸く立上ると暖簾口から奧へと驅け込んで行つた。すると、それと入れ違ひに、あわてゝ奧から飛出して來たのは番頭の末松だつた。

「へえ入らつしやいまし。どなたかは存じませんが、このところ見世にちつとばかり取込みがございますので。……申譯がございませんが、お預り物の方は休ましてまして頂いて居りますやうな次第でございますから。……」

「おい／＼番頭さん、眠呆けちやアいけねえぜ。その取込みがあればこそ、おいらがやつて來てやつたんだ。――今も小僧に言つた通り、質の人のッてわけのもんぢやアねえ。おめへンとこのお艶さんが。……」

「な、なんでござんすと。」

「それ見ねえ。さらと聞いちやアその通り慌てるぢやねえか。――おめえンとこのお艶さんの居所が判つたからこそ、親切にやつて來てやつたんだ。それともこのまゝ歸らうかい。」

「ま、まつとくんなさいまし。さういふ御用でござんしたら、直ぐに主人をこれへ連れてまゐりますで。」

「さうか。おいらの肚が判りやア何もわざ／＼來たもんだから、賦ゆうたア云ひやアしねえ。だがちよいと待ちもわえよ。ここの旦那に會ふ前に、ちつとばかりおもてに相談して來る連れがゐるんだ。」

「へえ。するとおもてにお連れさんが。……」

「さうだ。謝つて來るまでに旦那をここへ坐らせといてくんねえ。」

急に思ひ立つたのであらう。鯱藏はいきなり外へ飛び出すと、天水桶の傍に立つてゐた角八を二三間先へ手招いた。

「親分。」

「どうした。」

「愈よ親指に會ふことにしやしたが、いつてえいくら取りやせう」

「よし、そこまでおめへが運んだんなら、おれが一緒に這入つてや

たが、からりと開いた格子の音に、はつと眼をあいてこつちを見詰めた。

「はい御免よ。」

「へえ、入らつしやいまし。」

「旦那アゐるかい。」

「お氣の毒様でございますが、只今お見世は休んで居りますんで……」

「おつと、おいらの來たなア質の用ぢやアねえんだ。ちつとばかり旦那に會つて、話してえことがあつてやつて來たんだから、奧へ取次いでくんねえ。」

「あなた樣は。」

「おれア名乘りを揚げる程の者ぢやアねえが、名前は鯱藏といふもんだ。――旦那に會やア直ぐにわかるよ。速く奧へ行つてくんねえ。」

「へえ。」

が、小僧は暫く言ひつけられてゐるのであらう。容易に腰を上げようとしなかつた。

「おい／＼何をしてるんだな。おれア道樂や醉狂で來たんぢやねえぜ。おめえンとこの爲を思やアこそ、わざ／＼この寒いのにやつて來たんだ。速くしねえ。」

「ではどうか、少々お待ち下さいまし。」

小僧は突然這入つて來た鯱藏の

扶餘の百濟寺址發見

金色燦然たる菩薩像や
すばらしい數々の遺物をも發掘
絢爛の全盛を偲ぶ

軍守池畔に眠る
百濟文化に凱歌

【扶餘】昨秋米東京帝室博物館鑑査官石田茂作氏及び總督府博物館齋藤忠氏及び關野雄氏等によつて發掘中の扶餘面軍守里池畔は當初離宮跡かと想像されてゐたところ昨年發掘した際塔地を先月中旬來發掘中意外にも百濟全盛時代の寺址なる事判明し而も塔址中門址金堂址講堂址迴廊址等殿然として現れ伽藍の配置は大阪の四天王寺と同式にして四天王寺本樣式を基として建築したものではないかと見られ且木造塔の礎石三尺一寸角のものが地下六尺位の所より現れ木造塔の中心となるべき柱の焼け殘りが出たが、而して百濟に於ける木造塔址發見はこれが嚆矢とされ何よりも特筆すべき事は金色燦然たる百濟時代の金銅菩薩立像(高さ二寸八分)と石刻如來坐像の朱塗らしい台座四寸五分及金銅破片、金耳飾、鐵器、土製光背焼缺吹玉其の他數量品多數同木造塔の中央部より發見され一同驚喜して引續き發掘中であるが金堂附近と思はる處から珍ある忍冬唐草模樣の金銅製光背破片の出土するあり、同品によつて察するに往時内地法隆寺金堂釋迦像大の金銅佛のあつたことが現はれ百濟文化が如何に絢爛たりしかは思ふに足り一面物が地上に少く地下に豐富に埋もれてゐるかを如實に立證されてゐる發掘に大きな期待がかけられてゐるが、なほ去る八日京大の濱田耕作博士、梅原教授も百濟寺址をはじめ出土品を視察して今更の如く讃歎してゐた

空家に巢喰ふ怪盜
手下を使つて荒し廻る一團
平壤署殊動の大捕物

【平壤】十數日前から府内新里鐵道官舍附近の空家に數名の朝鮮人男が生活してゐると聞き込みにより平壤署では八月刑事隊を派して一齊檢擧、取調べたところ住所不定前科一犯白圭贊(三)府内新里一三一前科二犯李敬德(二)平北博川郡博川面南部面前科一犯朴世根(三)といふ數名の手下を使つて去月十八日午前二時頃船橋里八三精米業洪在夏(四〇)方に強盜の目的で侵入したが騒がれて目的を達せずその折主人と息子炳錫(一九)と格闘して兩名に負傷をさしたのを手はじめに同月廿七日午前二時本町村上洋服店の陳列窓を破つて洋服十數點百五十餘圓を盜み去り、本月五日午前六時には大和町一三明玉寶時計店の陳列窓を破つたところを主人に發見されて逃走した外數十回に亘り惡事を働いてゐたこと自白

南海の秋

【四共】平和の欲知島

【釜山】雄大な明媚な風に秀麗した閑麗水道の勝景は山の奇に合同せる海の美に背後閑麗水道を論じてはならぬ、それほど南鮮は海の美に變化に富んでゐる、限南だけでも島の數三百に下らないといふ、静かで平和な入り江が多く、島が多く、島あれば魚介あり、魚介の群るところ漁船が集まり、一個千金の海の幸はさんざめく紅歡となり、漁村の潤ひとなつて堅固な貿易は斷然他道の追隨をゆるさぬ水產王國として光る、漁港として釜山は既に老いたが統營、巨濟長承浦、方魚津、三千浦、蟻島、西生、鄭南の沿岸にたる島に新鮮の漁港が須要な漁業の根據地となり漁安となつてゐるその内でも欲知島の如きは近海に稀にいわし、鯖いわし、あじ、さわらの漁場を控へた漁港である、平時は閑寂なること無償の如くであるが一旦盛漁期に入らんか魚群を逐ふ海の挺身隊、幾百隻の漁船、運搬船は瞬時に集合して互に水揚げの多寡を爭ふのである(寫眞は閑かな欲知島)

水害常習の部落民
千八百戸移轉
順調に進み今月末には完了
慶北の恒久的對策

【大邱】さきの風水害で...部落民を安全地帶へ...させつゝあるが、...となり目下強制...豫定通り本月末までに...八百全部移轉完了の...

釜中の攻防演習

【釜山】釜山中學校の...

さて責任は何處へ
自動車窓から首出して慘死
法院も愼重を期す

危ふく身投げ
京城の女給
仁川署保護

【仁川】九日午前五時頃府内花房町海岸にしよんぼり佇む女給風の女があるのを巡査が發見保護検束した女は京城府明治町二ノ二八カフェー駒鳥女給國本(...)方女給...ヨシ(...)といひ、内縁の夫京城古市町...商...賀...男と先妻との間に出來た子供を預けて三人の子供が...十一、十一の二人の子供に...十三のつらくあたるので氣の弱い...さんは暗い前途を悲觀して八日...最終列車でひそかに仁川...一夜中海岸を彷徨いよいよ最後の場所を花房町海岸に選んだもの

氣狂ひ轢死

【大邱】八日...時四十四分頃...釜山行第二...道郡大城面新道洞...ロ五六五米の地點にさし...際同洞七七〇...精神病者李...が突然線路に飛び出して...轢死...列車は三分間停車した

朝鮮人警官の
住宅難解決
慶南警察部の手で
先づ五十餘戸建つ

【釜山】住宅難のため悩まされてゐる朝鮮人警察官のため慶南道警察部では警察協會より融資を受けて釜山牧の島西部土取場附近に本年度中に十二戸を新築し來年度は一擧に四十戸を增築するプランを建て實際問題として目下研究中で...あるが設計は通風採光を十分に考慮した温突日本室共で四室の文化住宅で新宿舍には警備電話も架設され不時の呼召も可能である、住宅難の宿舍問題も解決される譯で頗る期待されてゐる

飯田中將釜山へ

【二】既報、十二日午後釜山公...

仁川商議役員會

【仁川】商議役員會を九日午後四時から開き
議員調整部組織▲會議所地區擴張▲關係島嶼鐵、鑛泊信號所無線方位信號設置要望▲工場誘致方策樹立
の四件につき協議、調整部は希望議員により組織會議所が旅費の補助をなし咸興、興南、長津江、城...

瀆職面書記
體刑を求刑

【大邱】星州郡伽泉面倉泉洞五一〇元伽泉面書記鄭泰洙(三)に係る業務横領、公文書偽造行使、毀棄事件の公判は九日午前九時から大邱地方法院長井裁判長、関検事係で開廷されたが檢事は懲役一年を求刑、判決言渡しは來る十六日の豫定
被告は大正十年七月面書記を拜命、昭和五年一月以降會計事務に從事したのを奇貨に同年五月同面有林產物賣却代金十三圓を橫領、同十年十一月林產物賣却代金廿一圓六十錢を合計した該入回議書の附屬書類(納入人の氏名金額明細表)を拔き取つて破棄、新たに回議書類を僞造し納入人欄に三十餘名とあるのを一人だけ納入したかの如く記載金品を横領したものである

御主人のニセ使
女中の機轉で退散
奥さま方はご用心

【大邱】九日午後三時頃三笠町一一九山田富太郎氏(假名)方留守宅に三十六、七歳位色白の瘦形で頭髮をハイカラに分け黒背廣服に鳥打帽の男が訪れ留守居の女中金鳳仙さん(二)に
御主人の使ひの者ですが金四圓程入用ですから奥様から至急貰つて來て呉れとの事で參りました
といひ、女中が『奥さんは只今留守だ』といふと
急ぐとの事ですから呼んで來て下さい、留守番は私がしてゐますから
と坐り込んだので『どうも怪しい主人の手紙も持つてゐないが…』と第六感に來た同女が『もう歸られるでせうから暫く待つて下さい』と應じ午ら刑事に考へついて『あゝ只今向ふから歸つて參りました』と指しつゝ嘘をいつたところこの男慌てゝ逃げ出して行つた皆さんも御用心く

海州の怪盜
七百圓を窃取

【海州】去る八日午前五時半頃海州邑上町七四洋服商朴季達方に怪盜一名侵入、朴の洋服のポケットから現金七百三十五圓を窃取逃走目下海州署で犯人嚴探中

松上奉化署長

【大邱】慶北奉化警察署長松本番三郎氏は去る七月下旬以來チフス治療のため大邱同生病院に入院加療中のところ九日朝遂に永眠、享年三十七奉化で假葬の後郷里奈良縣で本葬執行の筈

咸北辭令 (八日附)

會寧工業補習學校教諭　土屋喜代次郎
地方產業技手　渡邊　靜雄
依願免本官(各通)　山田　敏
任警校訓導、命城津普通學校勤務

おどぼうろん

◇……【蔚津】木商組合長須川さんの職打ちご難の卷……
◇……先達つて蹴出かけた須川さん、鮒多の獲物にすつかり氣をよくして引揚げようとするとどうしたものか愛犬がへたばつてしまつた
◇……仕方がない六七貫もあらう愛犬を肩にのせて半道ばかりてくつたその格好つたらほんとにたかつたです

大邱上水道の脅威
鑛毒問題解消
疑惑は設備の認識不足から
今井博士實地調査

【大邱】府上水道水源地上流にある昌寧鑛山の鑛毒問題について鑛山主の東京ネオネオギー本舗石井絹治郎氏は理學博士今井半次郎氏と共に來邱、八日實地調査を行ひ府民の疑念を解消すべくその結果を發表したが、同鑛山は達城郡昌面にあるタングステン金銀鑛で今年春から本格的稼行に着手したもので、その鑛石を選鑛するために比重選鑛設備を施し目下試驗中のものである、調査の結果精鑛所に非ざるため何等藥品を用ひず又鑛石そのものにも鑛毒素を含まざるを以て些かも鑛毒の惧なきことが立證された、又同選鑛所も川から水田を隔てゝ建てられ選鑛に要する水は井戸を掘鑿し池を設けて之を反復利用するもので川に流し込まず頗る用意周到な設備を施されてゐるものである、以下今井博士の話
この鑛石はタングステンに金銀を含んでゐるといふ非常に好い鑛石だ、鑛毒問題など起るべき質のものではない、又選鑛設備だつて何等藥品を用ゆるものではないし濁水といつても川に流し込むのでなし、又濁つた鑛石の粉末は寧ろ水を濾過する役目をなし汚水は淨化されるとも毒にはならぬ、或はこの比重選鑛設備が一般に知られてゐないため他の鑛山で行つてゐる精鍊を用ゆる精錬所と感違ひをして疑念を生じたのであらう、この點さへ判れば問題はない(寫眞は問題の選鑛所)

無情な旅館主

【...】去る六日夜...郡...溫泉地の旅館で京城本町の京染屋村上九平氏が急病を起し重態に陷つたのを旅館主は無情にも便所の隣より搬出し某寺に運んだ後醫師の手當を受けさせたため手遅れで死亡するに至つた

叔父殺し
無期の求刑
十八日判決

【大邱】...郡...面...洞...皮在浩の長女皮點伊を娶つたが同女は常に婚家を嫌ひ實家又は叔父の府外城北面檢丹洞皮龍浩(...)方に行つてゐる日が多かつたが本年五月廿二日夕同女五十寸の叔父居州郡賈家の皮良浩が被告方を訪れ目下同女は皮龍浩方にゐると告げたところ被告は直ちに皮良浩を促し皮龍浩方に行かんと新町市場附近まで來た時たまく皮龍浩と出會つたが夜分だから明日にしようといふ皮龍浩に『俺の行くのを嫌つてゐるんだらう』と押問答の揚句突然かくし持つてゐた十センチ餘のナイフをふりかざし同人の咽喉を一つきに刺殺し更に逃げんとする皮良浩を追ひかけて全身八ヶ所に剖傷を負はせたが殺害の目的を達せず捕へられたものである

嘆きのボーイ
生活擁護で
警察に嘆願

【清州】既報、警察當局からチューインガム押賣り嚴禁の彈壓を喰つた朝鮮料理屋ボーイ達は生活上直ちに一大脅威となるので五日夜草署に集合して種々對策を協議するところあつたが、警察署では料理屋主人に對し一人につき最低十圓位の固定給を拂ふやう言渡したが半數の三十名ほどのボーイに悉く固定給を支拂ふことは財政上到底困難な事情にあり、從つて自然、大部分は家族を抱へて路頭に迷はねばならず轉職せんとするも就職すらないといふ狀態にあるので、九日午後二時頃、これ等ボーイ群は生活擁護をかざし警察署に押寄せ何とかして救ひたいと嘆願に及んだ、ボーイ達は從來の如く押賣りはせぬが顧客の同情にすがつてチユウインガムを賣りたいとの意向をもらした模樣であるが警察當局の方針は動かぬらしくボーイ達の動きは注目されてゐる

店員の集金拐帶

【釜山】府内草梁町製菓商坂本商...

溫突にご用心
煙がもれて窒息し
老夫婦死床に横る

【平壤】平壤府新里二一一申錫智(七)さと妻許氏(七〇)の兩名は九日朝隣人となつても起き出ないので附近の人々が怪しみ表戸をこぢ開けて這入つて見ると兩名とも就寢したまゝ昏睡狀態に陷つてゐるのを發見、驚いて平壤署に申告、同署から係員が檢視したところ前夜オンドルに煙が漏れ過ぎ煙がもれて窒息、妻は死亡、夫は昏睡狀態である

東洋琺瑯鐵器
少年工罷業
操業時間短縮要求
ちかく解決の曙光

【釜山】府内牧の島東洋琺瑯鐵器會社の職工三百五十名の内八十餘名の少年工は七日正午松田社長へ操業時間短縮實施を要求し八日朝から罷業を開始した、會社側では他の就役職工へ波及するのを警戒する一方罷業側と折衝中であるが協關思想的の背景策謀もなく近く解決する模樣である
鎮、雄基、清津、羅南、鏡城、局子街、龍井村を約十日間に亘り(ヘ旅費約百圓)所謂北鮮經濟を縱貫しようとするものである、また府議職の攪擾により會員三十餘名の增員をみ、工場誘致にあつては相當突き込んだところまで懇談し委員會を設け專門的しかも恒久的な誘致運動と研究を行ふ點につき論議されるであらう

吸殼ご用心
大邱でボヤ

【大邱】九日午前九時十分頃南旭町一〇熊野倉吉氏宅から發火し緬類、洋服、燎等を燒失、大事に至らんとしたが消防組の機敏な活動で同二十分鎮火した、原因は下宿人が煙草の吸殼を始末し忘れてその火が布團に燃え移つたもので損害約二百圓

仁川の棄兒

【仁川】八日午後九時頃府内松坂町二五八林瑛勳(六〇)方の門前に嬰兒の泣き聲がするので、林さんが不審に思ひ出てみると生後一週間位の男兒が捨てゝあつたので驚いて仁川署に届出た、目下同署で鬼のやうなこの親を搜查中

マンガの秋ばれ

酒代騰貴前奏曲　小原

カルモチン自殺　晋　大作

隣が、毎晩騒々しくて眠られないから　隣の野郎を眠らせてやるんだ。

讀書シーズン

結婚シーズンは　川原くにを

秋だといふのに、温泉地では、木も、小鳥も、犬も──

讀書シーズン　深谷　秀

讀書の邪魔に御邪魔──

サンマの秋　田代

食事時が火事だつたので　「サンマー、本當の火事はどこだ」

御前様の栗拾ひ　中里

これで三十五本……しつかり持てよ……

文藝

短篇小説　御隱居さん

井伏鱒二

人見さんのお宅の十四になる男の子が家出をした、府立中學一年生の子供である。夏休みの間に一學期の通信簿をたくしたして、それで先生に咎められるのを案じた結果にちがひない。九月一日の夜明け前に家をぬけ出してその日の夜更けになつても歸らない。二日の午後になつても歸らない。人見さんのお宅では御主人が地方に出張中でお婆さんと作遊の女中だけである

お婆さんはとりあへず警察へ捜索願ひを出し、學校で問ひ合はして子供の級友たちの家を訪問した。もう七十すぎたお婆さんだが、可愛い孫の一大事とばかりに自動車で駈けずりまはつた。さうして一日の夜は殆んど夜明かしで子供の級友の自宅を歴訪し、二日の朝は殆んど足腰が立たなくなつた。女中は思案つかたくなつて、日頃から彼女の信仰してゐる祈禱所の旦那を訪ねて伺ひを立てた

祈禱所の旦那はその日は不機嫌であつたと見え、家出した坊ちやんは家に歸らないだらうと言つた

「では、坊ちやんはどの方角にかくれて居らつしやるでせう」

とたづねると

「坊ちやんは貸しボートに乘つて出た。だから大川の堤へ鷄をつれて行くと、坊ちやんの沈んでゐるところで鷄はときを告げるからそこを捜せばいい」

祈禱所の旦那はさういつて、今後のためもあるといふので決死隊けの祈禱をしてくれた

女中は念のために鷄を買つて行き、祈禱所の旦那のいつたやうに鷄を大川の堤に連れて行つたらどんなものだらうと相談した。

刑事部屋に居た若手の巡査は一笑に付し、馬鹿なことを云ふものではないと云つてゐたがしかし思ひ直したやうに言ひ直した

「だが、或はさうして見るのもいいかも知れん。或はさうしてみても無駄かも知れん」そして巡査はかういつた

「婆さん、大きな聲では云へないが、これはここだけの話だがね。いいかね、家出人の魂といふものは當分のうち家のなかに縋つてゐるといふことだ。しかし僕がこんなことを云つたといはれては職掌柄よくないんだがね」

巡査の云ふところによると、家出した當人の寢間衣を逆さに持つて井戸のなかに吊るし、さうして大きな聲で本人の名を呼べば歸つて來ることがあるといふのである。それも夜の二時から三時迄の間でなくては效果がない。本人の寢間衣を逆さに持つて、本人にむかつていひたいだけのことを大きな聲で云へば本人に通じるといふ。これは迷信にはちがひないが、鷄を川の堤につれて行くのよりも何だか神祕的なやうで頼りになると巡査はさう云つた

女中は大よろこびで家に歸つた。さうして御隱居さんにその話を報告すると、御隱居さんもたいへんよろこんだ

彼女たちは夜更けになるのを待ちかねて、宵のうちから家出した子供の寢間衣をとり出した

「井戸の蓋も取除いて早く夜中の二時になるのを待つてゐた。すると夜の十時頃、ひよつこりその當人が歸つて來た。御隱居も女中もわつとばかりに泣き出した。しかし歸つて來た子供はいきなり臺所の戸棚を開け、物をも云はず有り合せのお新香で御飯を食べはじめた。それをみると御隱居は、いちらしいやら嬉しいやらまたもや泣き出した。

子供は家を出た一日の晝間は井ノ頭公園の林の中で熟睡して、夜になると公園のベンチで夜が明けるのを待つた。二日の晝間はまた林の中で眠つたが、空腹でたまらなくなつたので歸つて來たといふのである。

「ほんとによく歸つて來てくれました」

お婆さんはさういつて又泣き崩れた。

子供は寢床にはいるとその儘ぐつすり眠つてしまつた。お婆さんはこの嬉しさを誰にか告げやうといひたい心地であつた。

それで先づ一と息ついて、その日の夕刊を見てゐると、女學校一年生の子供が家出をしたといふ記事があつた

「おや、お氣の毒なことだよ。あたしやこのお宅をお訪ねして、井戸に寢間衣を吊す方法を敎へてあげよう」

御隱居は足腰の痛いのにその新聞記事の住所番地を目あてに外出した

自動車をひろふ前、夜警の詰所の時計を見ると一時すぎになつてゐた。まだよほど間があると安心して、御隱居は二時にはこんな嬉しいことは生れて初めてであつたと思ふほど、この上もない滿足な心持であつた

隨想　今日の藝術家

藤島武二

私は嘗て帝國美術院の建て直しについて私が抱懷してゐた私見を此程平生文相に陳述して來た。私の意見とは一院を根本的に改革せよといふのである。此帝削からすれば、官展は解消すべきである、そして美術院と展覽會とを切り離して美術行政と興業的な展覽會とを截然區別しなければならないといふ點は文相は最初から答へてゐたといはれた

だが、文相は美術界一般の意見を徴した際何等制作品の發表機關を有せざる多數無名作家の救濟のために文部省が官展を開催して呉れた方がよいとの意見が多數であつた爲め文展を開く事に決したと附け加へられた

然し堺下の非常時に當り文部省がそんな展覽會に八萬圓の大きな豫算を取りそれを費消して美術を獎勵するなどは首肯し兼ねる、寧ろ在野團體の展覽會の優秀作を買上げ又は授賞した方がよくはないか私は今日の美術行政の失敗原因は松田改組の始めにあつたと斷ずる在野の各團體から幹部を引抜いて來て全國的にこれを統一するといつたやり方は、美術家をして益々政治的な者たらしめるものだ

かうした立場から見て極めて小規模ではあるが、新制作派協會の人々は大なる官展を向ふに廻し前途に横たはれる種々の困難にも打克つ決心をして、起ち上つた、私はその鋭な氣持ちに非常に感激して今後は此小さな會の外には出品せぬ事にした

文壇アトラクタム

新居格の新居

新居格君は永年住み慣れた家をたうとう地主から立退きを請求されて、立退きを餘儀なくされたが、今度引越した先は同じ高圓寺の西照寺といふ寺の境内で朝に夕に勤行の木魚の音を聽き、窓から墓を眺め、このところ一寸浮世離れと緣遠くなつたが、電話番號六一八八を「無一バパ」と讀んだ氏だけあつて、早速今度の家の番地の三六を、「三六」ともぢつて知人に御披露してゐる、さて先夜生方敏郎君新居君の家を訪ねようとして寺の正門からのこのこ入つて行くと獰猛な番犬に吼え立てられ、先生これはしかぬと下駄まで脱ぎ棄て這々の體で逃げ出したといふことであるが、新居君これを引例して今後夜間の訪問者がなしたらといふことゝ家が引込むであるから表札を持つて行かれたり、通りがかりのものから

「はゝアこれが新居格の家」などといはれなくてゝ新居の功德を述べたてゝゐるのは罪がない

マーク・ツウエン協會の懸賞

國際マーク・ツウエン協會は毎年の第十回コンテストに現存してゐる、若くは物故してゐる或る有名な作家に關する最も優れた逸話に對し賞金二十五弗を出した、このコンテストは一九三七年の六月締切である

バックの新著

パール・S・バック「盲目の天使」の原稿を脱稿した、これは彼女の父の傳記で、彼女の母の生涯を叙した「流離」の姉妹篇をなすものである

「盲目の天使」は今秋ジョン・デイから出版される筈である、バックは二ツの傳記を同じ年に出さうと望んでゐるのである

難產の府營瓦斯

陣痛遂に一年有餘ヶ月 やつと安產の日近づく

門脇府尹經過打診

【大邱】許可申請以來一年有餘ケ月放置された形で不發振りな府營瓦斯その後の經過打診のため去る六日來上城中であつた門脇府尹は九日朝歸任して語る

許可が近づいてゐるといふ事は間違ひないが今月中に許可されるかどうかはつきりしたことは言へない是に角あまり長くかゝらねだらうと信じてゐる、而して許可になつた場合であるが今年は既に結氷期を控へて工事は大して出來ないが、瓦斯會の購入關係人員を揃へて準備をはじめる程度のことは出來よう、本格的工事はどうしても來春を待たねばならぬであらうし來秋あたり事業經營といふ段取りになるであらう

なほ起債計畫は急速度に進捗したもの、如く從つて中央の公債を主眼に探算を可能ならしめるやう努力を附し許可を確するとになつた模樣でいよ〳〵目的達成の目が近づいて來たわけである

散步道異狀

妓生の放歌 市民大困り

【仁川】萬國公園は妓生たちこむる秋冷の西公園は都會生活に疲れ切つた勤人達の朝のプロムナードとして健康增進にも絕好の場所とされ、午前六時半頃から七時半頃の一時間はサラリーマンや商店街の主人の散步者で賑はつてゐるが、妓生やうにこの頃になると妓生の群十餘名が朝霧の上、或は萬國附近の小松林に陣取つて清冷な空氣を讃嘆しながら朝鮮の俗歌練習に夢中になり折角の清淨な朝の公園の氣分を擾し風紀上にも面白くないし、…擾らせてゐる、…せて來る俗歌に山下の…を感じ仁川署の取締が…る

仁川署の話

…だ、早速調の巡邏の…みてそんな者がゐた…嚴重說諭しよう

清州市場の擴張

いよ〳〵實現して近く起工

早くも祝賀の準備

慶北警察部

秋の射擊大會

大邱管内

諸納稅

商況を反映 全鮮で首位

兒童劍道大會

【馬山】

郵便料改正で

六萬圓增收

但し減收說も對立

釜山局窓口の話題

【釜山】來年度から値上げと決定した郵便料金を郵便局の窓口から見ると、葉書五厘、切手一錢の値上げによつて一ヶ年六萬二百十五圓の增收となるが、大量的に發送する季節見舞と年賀狀へ今回の値上げ實施がどんなに影響するかゞ疑問で、局內でも減少說と不減少說との二派に岐れた意見が對立し面白い取組みを見せてゐる

全南の災害免稅額

ざつと十萬圓

しかも病虫害は擴がる一方

光州稅監局大弱り

【光州】光州稅務監督局管內の今夏數回にわたる風水害ならびに病虫害による水稻作の災害免稅額は凡そ十萬圓見當と見られ殊に病虫害は日增に激增の傾向にあつて見透しつかず十月管內各稅務署直稅課長を局內に召集し今後の調査方針を決定するが右について國分光州稅務監督局長は語る

現在のところ風水害一萬六千町步、病虫害八千町步の見込であるが稻熱病などの被害は技術者の語によると僅か一日位で手酷くやられるとのことで早く調査に着手すればそのあと荒されたものに對し折角恩典に浴することが出來ぬことになり、その反面に罹災農家の內には逝に早く刈入れを行つてそのあとに裏作の麥の播種を急ぐ關係上調査期の決定についてヂレンマに陷つてをる、そこで取り敢へず今日の郡守會議でも被害水田の刈入れの概合は四隅とまん中の五ヶ所を一坪位宛殘し係官の調査資料にしたいと話した採取計らふやう希望して來た次第である

〝湖南の空を護れ〟

光州各團體が一丸となり

十一月下旬大演習を實施

…防空演習は十一月公會堂で…協議…府內各團體各部から初等校生以上の者多數が參加の筈り、なほ從來の申合せ實行の督勵があり午後四時閉會した、會するもの百五十餘名

廿六驅逐隊

西岸警備で 仁川に入港

【仁川】鎮海要港部の驅逐艦、檜…の二隻は西岸警備のため十九日午前十一時鎭南浦から仁川港に入港、二十二日午前八時釜山に向け出發、艦滯中海軍思想普及のため講演會、映畫會を催し將兵は京城見學も行ふ筈

地主懇談會

金泉で開く

【金泉】郡廳では九日午前十時から地主懇談會を開き主として水稻後の小作料減免等に對し指示があ…

ミシン會社

員の橫領

【清州】ブラザーミシン會社支店集金員…は道内居住、…ミシン實賣契約者の…が掛金を…ヶ月分前つたとてミシンを返還した後これを入質し…掛金を…して納めたがミシンは後金返還すと答へたまゝ掛金も着服したとか…

電話事務員栗拾ひ

【大邱】郵便局の電話交換手…

仁川港修理成る

閘門の工事は十八年ぶり

船舶出入制限解除

【仁川】去る七月以來船舶の出入時間を制限して土木出張所の手で閘門の工事はこの程漸く完了し船舶の出入制限は解かれた、或る時は潛水夫三、四名をいれ決死的潛水工事を行つたが、この閘門修理は船渠築造以來初めてでまさに十八年振りである、工費は約三萬圓、仁川土木出張所は閘門修理、將來土木事業上貴重な經驗と資料を得た

遞友決勝へ

金泉の野球戰

【金泉】九日の第九日目野球戰は準決勝戰であるが優勝戰と同格の遞友對金融の決勝戰で遞友先攻、蒲生氏の球審、午後三時五十分開始、丁度この日は隣りの女學校はピート開きの庭球戰が催され觀衆は未曾有の多數に及び、第三回目に至り金融軍の徐投手と姜捕手が犯飛球を受けんとして衝突し姜捕手は額に裂傷を受け兩人共倒れ道立醫院にかつぎ込んだ、徐投手はこれに屈せず再びプレートに立ち新鋭し同情を集め盛んな聲援を浴びせかけられが遂に左記スコアで惜敗した

遞友	1	0	1	3	3	0	0			8
金融	0	0	0	1	0	1	0			7

朝鐵軍辛勝

【金泉】野球リーグ第八日目準決勝刑務所對朝鐵戰は八日午後三時から刑務所軍先攻で開始、絕好の運動日和に惠まれて觀衆は兩スタンドに滿員、兩軍の妙技はいよいよ冴え息詰る接戰を展開したが遂に僅か一點の差で刑務所軍惜敗した

刑務所	0	1	0	2	1	0	0	…	4
朝鐵	0	1	1	3	0	0	A	…	5

馬山野球軍

晴れの征途へ

【馬山】道競慶南豫選で統營應援軍を十三對三のスコアーで破り神宮野球聖戰の慶南代表と決定した馬山野球軍深田監督以下一行二十名は十四日夜征途に上る筈

大邱の線香賣上げ

【大邱】九月中の大邱券番の水揚高は七千八百五十六圓九十四錢で最高者三郎三百九十六圓、次が秀奴二百八十七圓三十六錢、三番目は二百六十三圓八十八錢であつたなほ紅裙現在數六十三名

森林主事補

試驗合格者

【清州】忠北道で去月廿九日から五日間に亘り清州、沃川、忠州の三ヶ所で施行した森林主事補試驗受驗者百五十一名中合格者は左の通り

吳炳熙、李長鎭、李相德、崔載華、鄭求欽、蔡鍾俊、安昌龍、崔聖遠、姜聖龍、李昌大、鄭然榮、琴德柱、林根學、吳炳珍、金尙基、鄭滋祚、李尙元、成元植、李相國、金泳石、金海龍、金道振、金德用

町總代初顏合せ

【永登浦】京城府永登浦出張所長森高源藏氏は管下十七個所の町總代初顏合せのため八日午後四時出張所に招き懇談し…

影薄き自由販賣

慶北の秋繭共販は記錄的成績

自由制結局廢止か

【大邱】獨り大邱だけに實施されてゐる繭の自由販賣制度は遠からず當局の方針によつて廢止されるとみられてゐる矢先、たまた秋蠶繭の如きは前例を破つて販賣業者に持ち込むもの激減し繭の減少ぶりで一派の不安が…てゐる、これに反して共販出…繭りは八日現在で二十萬八千四百八十五貫といふ記錄的好成績を示してゐるが右は農民一般が共販を理解した結果であり、而してこの傾向に道當局は自由販賣廢止の積極的工作をはじめるのではないかとその成行きは非常に注目されるに至つた

咸北簡易校

生徒自活指導

【大邱】開慶郡北面簡易學校では…の關係上オノオレカンバ…の如き材料に惠まれてゐるので同材をステッキ其他の製品資料にして非常な成績を擧げてゐるが現在指導を受けてゐる卒業生十一名の一人の純益二十六圓を算し各々これによつて自活してをり剩餘金は學校で貯藏の上指導後には指導生一人に牛一頭づゝ持たせて歸宅せしめる計畫で好評を博してゐる

罹災者救濟工事

いよ〳〵中旬着手

慶北當局郡へ通達

【大邱】既報、慶北の風水害罹災者救濟土木工事は本月中旬から着手道路、河川など三百六十餘ヶ所の工事によつて勞銀を撒布するので役後光被る道路に罹災民に附するのは勿論、工事が他郡に亘る場合は罹災民に使役し…事務所又は罹災以外の農家に分擔せしめ徹底的に救濟の實を擧げるやう道當局から各郡守宛通牒を發した

永同面協議會

【永同】…面では十二日午前十時から面協議會…

朝鮮酒會社

組織進まず

白紙で再建

【清州】朝鮮酒類の生產と販賣を合理化する爲め稅務當局が企畫中の郡單位酒造組織は酒造業者の一部の反對或は監督局首腦部の方針變更など種々の支障によりこれが遲延として進捗しないので從來の行懸りを一切水に流し白紙に返り酒造組織案を練直すことになつた

ヂフテリア豫防

【清州】警察署では十二日正午から午後四時まで署構内で市内居住十歲以下の兒童に對しヂフテリア豫防注射を施行

滿洲土地會社

清州に本店

初回移民の成功で

いよ〳〵事業擴充

【清州】忠北道民を滿洲國へ移住させて新天地を開拓せしめんとする資本金五十萬圓の滿洲土地會社では道當局に先立ち既に沃川郡青山面內居住二十二戶を間島省延吉市附近に移住させ農業に從事させるなど早や事業に着手してゐるが、同會社では最初延吉市に本店を置く計畫であつたのを滿洲拓殖會社の設立に伴ひ統制上本店を延吉市に置くことは困難なので本店は清州に置き延吉市には支店を置くことに變更する模樣で近く開催の創立總會で決定されるらしいなほ第一回移民の手で耕作した水稻の作柄は良好で最初の試みであるに拘らず收穫高千石以上にも達し移民達はこの程金知事に見事に稔つた稻株を送つて來たが、斯く第一回移民は大成功を收めるに至つたので同會社ではいよ〳〵自信に滿ち事業の發展擴大を期し非常な意氣込みである

米穀統制組合

清州準備工作

【清州】道では九日午前九時から公會堂に邑內居住地主五十餘名を招集し米穀統制組合の趣旨を說明し出席者を徵收して同組合設立の準備工作を行つた

永同で創立總會

【永同】郡米穀統制組合創立總會は十五日午後一時から郡會議室で開催

統營でも懇談會

【統營】郡では米穀統制組合設立に就き各方面に亘り準備を進めてゐるが十一日郡內各面面長を招集しこれに對する懇談會を開くこととなつた

仁川の秋祭

臨時祭に蓋を開け

全市は歡喜の坩堝

【仁川】ミナトの秋を飾る仁川神社秋季大祭はいよ〳〵十日の臨時祭にまづ蓋をあけた、國幣社の府提から供進使が立つやうになつた記念すべき第一回の秋季大祭は氏子十萬の喜びをこめてこれが最高のため絕好の祭典日和に惠まれた十日午前十一時から奉幣臨時祭を執行、午後八時から御神幸祭振興の奉納相撲が參拜者を樂しませた、十一日午前十時から大祭に入り安井知事は供進使として參拜、各町自慢の屋台、假裝行列は十一、十二の兩日と練り步き、十二日午前十時から渡御式、それより後御神輿は午前十一時から既定の各町に渡御する、歡喜と昂奮の坩堝にまき込まれ全府一丸秋祭りを祝福することであらう

漢江大橋の

竣工祝賀會

經費を協定

【永登浦】既報、漢江大橋竣工祝賀會開催準備打合會は八日午後一時から龍鳳亭で催され部落代表に經費の協定を行つたが、部落は庶務設備、接待、餘興、寄附の五部に分ち經費豫算は約七千圓で永登浦の負擔額は千百圓である

江華鄕軍新陣容

【江華】鄕軍分會では七日午後二時から總會を開き役員を改選し左の通り選任した

分會長 有馬運夫▲副會長 池上敦▲理事 矢島良吉▲幹事理事 小谷正八▲監事 石崎幸次郞、森川統夫▲評議員 橫山嘉市、安部高好、土橋兼夫、徐…忠

奉祝武道大會

【海州】神社遷座奉祝一般青少年武道大會は十七日午前九時から神苑に設けられた會場で開催

忠北辭令

（七日附）

任本府忠北道技手 隈本 統五
命農事試驗場勤務、內務部產業課兼務
任忠北道產業技手 遠藤 精一（農試）
命鎭川郡在勤
野村 清（道農會）
命忠北道產業技手
命槐城郡在勤
產業技手（槐城） 加藤 造
命農事試驗場勤務
同（鎭川） 佐藤 永吉
命忠州郡在勤
同 隈本 統五
依願免本職

人の動き

▲山口統營邑長 二運面長承浦から九日歸任
▲福本馬山高女校長 全鮮女子中等學校長會議出席のため十一日出發
▲松村晴谷氏（前馬山府議）七日死亡八日龍壽寺で葬儀執行

收穫の秋

郊外スケッチ

祝京城日報創刊三十周年

仁川移出牛檢疫所 所長 伊佐山伊三郎

仁川府濱町 劉君星材木店 電話四一六番

仁川金融組合 理事 上野進一郎

仁川新町 佐藤病院 佐藤圭一 電話六六三番

仁川府宮町 文房具運動具 マエダヤ商店 電話六一八番

仁川府宮町 裝飾品 星光商會 電話一一一番

仁川府宮町 西洋料理 東洋軒 電話五一九番

仁川山根町 府會議員 小谷益次郎

仁川宮町 磯永洋服店 電話二一五番

仁川宮町 岩崎政介商店 電話四五五番

仁川寺町 靴屋 芝モト 電話四一八番

仁川 府會議員 杉野榮八

仁川本町 千鳥正宗支店 宮田宗二郎

仁川府花町 肥料 安河内商店 電話一一五一番

天日鹽、再製鹽、食卓鹽 眞空式再製鹽、粉碎洗滌鹽 京城地方專賣局 仁川出張所

仁川木材商組合 合名會社丸仁商會 安藤材木店 山下製材所 朝鮮農工會社木材部 劉君星木材部 廣仁商會 興聖材木店

仁川花房町 王成鴻 電話四九番

仁川海岸町 繩叺石粉 京畿道產業株式會社支店 電話長七二五番

仁川商工會議所 副會頭 今井嘉三

仁川 朝鮮鹽業株式會社 電話七七八番

仁川港町 鑛油販賣 久米商會 久保田米二 電話一三三番

仁川本町 穀物肥料商 土居喜七商店 電話一六七 一二二番

仁川萬石町 土木請負業 天野秀一 電話一〇三三番

仁川松林里 野田醬油株式會社 仁川工場 電話七五一番

朝鮮總督府仁川海事出張所 所長 石黑悌吾

仁川 府會議員 張光淳

仁川公立商業學校長 木村芳郎

仁川府龍雲町 仁川興業株式會社

仁川府濱町 京仁トラック株式會社 仁川營業所

仁川山手町 岩井病院 院長 醫學博士 岩井勝三郎 電話一〇三三番

仁川窯業株式會社 社長 谷本茂三郎 常務取締役 浦崎政吉

仁川宮町 嘉納合名會社 仁川出張所 電話一〇九番

仁川 活牛移出貿易商 谷本茂三郎

仁川新花水里 金泰勳精米所 電話六三二番

仁川港町 仁川汽船株式會社 社長 田中常松 電話六五一番

仁川郵便局長 宮原猪一郎

仁川金谷里 朝鮮燐寸株式會社 電話一五一番

仁川仲町三丁目 有價證券、現物賣買 佐藤株式現物店 電話三六七 三四六六番

仁川高等女學校長 伊藤千平

仁川府海岸町 貿易商 庄野仁川支店 電話五四番

仁川海岸町 三井物產株式會社仁川出張所 高橋保清

仁川神社 神官 磯野勝見

仁川 朱命基精米所 電話三八一番

仁川府花房町 株式會社林兼商店 仁川事業場 電話五七番

仁川濱町 クケヤ鐵工所 電話六五八番

仁川穀物檢查所 所長 尾崎治

仁川府濱町 朝鮮精米株式會社 仁川支店 電話三二五番

仁川宮町 森下內科醫院 電話一一〇一番

仁川府港町 廣兼耳鼻咽喉科醫院 院長 廣兼寅雄 電話六四七番

仁川山手町 堆浩

仁川土木出張所 所長 福井靜

仁川山手町 吉岡久 電話二三五番

仁川府朱安町 渡會精米所 所主 渡會儀市 電話一〇四八番

仁川 朝鮮海事會支部長 石黑悌吾 給水部長 荒木弘 電話七八二番

仁川新町 外科婦人科 牧瀨病院 院長 牧瀨武廣 電話四八五番

仁川仲町 川口病院 院長 川口漁夫

中村組仁川出張所

仁川海岸町 高杉回漕部 電話一三〇番

仁川港町 協同海運商會

朝鮮總督府 仁川觀測所長 國富信一

仁川府本町 府會議員 伴康衛

仁川仲町 和洋雜貨卸 南方新一

仁川稅關貿易地帶使用組合

仁川港町 森信汽船株式會社 電話一六三番

仁川府會議員 仁川商工會議所議員 吉木善介

仁川本町 日鮮海運株式會社 專務取締役 浦崎政吉 電話 五一長 八〇五 五八〇番

凄いぞ・秋のお祭

國幣社御昇格奉祝大祭と例祭が續いて 催し物やお稚兒衆今年の幹事は朝鮮側

十四日から一週間ブッ通し

笛や太鼓に誘はれて、賑ふ秋のお祭りはもうすぐだ——いや、一足お先に提灯に乗つて訪れました

われらの氏神さま、京城神社は今年は府民が合併擴張されたので、四十萬氏子から一躍六十三萬の氏子を擁し、しかも國幣小社に御列格、その列格奉祝大祭は十四日の宵祭から十七日まで、續いて秋の例祭は十八日から二十日までであるので、一週間連續的に

賑やかなお祭りがある、今までにない賑ひを呈するだらう、しかも列格大祭には半島の守護神朝鮮神宮の例祭で勅使が御参向あり又十七日は半島勅使の御參向になる、今年の例祭は當面朝鮮人側になつたので鍾路方面の意氣込みは大したもの、例年にない盛大なお祭りをしようと、早くも各町とも奉納の催し物に大車輪のプラン作製に狂奔してゐる

ここお祭り風景の第一陣を承る提灯屋では、夜を日について祭禮提灯、献燈、御神燈、豆提灯と職人衆は血眼で墨や朱を溶くもの、加輪を張るもの一家總動員——十二日の

飾りつけギリギリ一杯までに作りあげようと言ふので輸手古舞だ、府内には提灯屋がざつと七軒ある、一軒あたり約二千個の提灯を作るといふが、十四日から一週間、秋祭りの全市を火の海にしようといふのだ

朝鮮側からもお稚兒さん

われらの氏神様、京城神社の秋祭りもあと、わづか一週間——府内各町ではお祭りの出し物に、街々の飾りつけに忙がしい、この楽しい秋祭りの御神輿に華を添へるお稚兒さんの申込みは十二日迄、今年は特に朝鮮側からもお稚兒さんが参加する筈で、希望者は至急京城神社々務所(本局二四七九)へ申込まれたいと

皇太子殿下 大宮御所に行啓

【東京電話】皇太子殿下には御兩親、陛下と御同様と御一緒に、十日午後御所に行啓、對面遊ばされたのち、御機嫌麗しく秋一時半頃傅育官大夫、石川傅育官等を從へさせられ宮城御出門、御久方振りにて大宮御所に行啓、陛下の御膳所にて御機嫌麗しく秋の半日を御過し遊ばされ、午後四時宮城に還啓遊ばされた

徳川中將ら九名搭乘の ダグラス機蔚山で不時着

三名負傷し山田大尉は重傷 徳川中將は無事、列車で平壌へ

【釜山電話】航空兵團長徳川好敏中將一行九名はダグラス機に搭乘して御所、平壌兩飛行隊檢閲のため京城來飾の途中、十日午後三時半ごろ蔚山附近の上空でエンヂンに故障を生じ途里の水田の中に不時着、三名負傷し山田大尉は重傷、蔚山で手當中である、機體はプロペラ大破し翼を破損した、徳川中將は無事、豫定を變更し陸路蔚山に出て午後七時廿分蔚山發列車「ひかり」で(十一日午前三時京城通過)平壌に向つた、平壌着は十一日午前七時卅三分

航空本部へ公電

【東京電話】航空兵團長徳川好敏中將は今澤參謀長、兵團參謀屬員等八名を從へて十日朝平壌飛行第六聯隊初度の巡視のため外水田に不時着、機體は大破、搭乘の所澤飛行學校教官内山航空兵大尉、池上屬員は輕傷を負ふたが、徳川中將、今澤參謀長などは無事、内山大尉は目下の所生命には別條ない見込なる旨十日夜航空本部へ公電があつた、徳川兵團長は午後七時二十分蔚山發列車で目的地平壌に赴いた、遭難の内山飛夫大尉は福岡縣出身士官學校第三十四期生、中村昌三大尉は香川縣出身士官學校第三十四期生である

隻脚大使と 澤田紐育總領事 聖峰金剛の詠

絶讃して一先づ内地へ

諾文視察の歸途、秋の金剛山の魅力に日程を變更、宿望の金剛山探勝を果した重光駐蘇大使と澤田ニューヨーク駐在總領事は十日午後二時十五分入城、同三時「のぞみ」で歸東の途についたが、驛頭隻脚の休養中重光大使は

『隻脚をかこに託して憧れの金剛山の繪畫に入る』

と題して神祭の奇しく妙なる金剛は感じこそすれ描くあさましの戀愛の一首を示しながら

◇……僅か一日ではあつたが、嘗をかつて長安寺、明鏡臺、正陽寺、普徳窟、妙吉祥の絶勝を満喫した

◇……憧れの金剛山は高山乳竜で何處を見ても最上級のものばかりで名状すべき言葉もない

◇……朝鮮官民を通じてこの名勝金剛山を盛り立てる義務がある

と惜々と絶讚してゐた、なほ澤田總領事も

僕も初めてだが、實に立派なものだ丁度紐育の外客誘致委員になつてゐるから、歸任したら大いに金剛山を宣傳へたい、今迄こんな絶勝とは思つてゐなかつた、海外に向つて大いに宣傳し、外客を誘致せねば自然に對し相濟まぬと思ふし又朝鮮の人は金剛山の探勝施設を充實しなければならぬ義務を有するだらうと感じた

と重光大使と共に金剛山の探勝談に花を咲かせ左の如く語つた

秋の郊外へ

けふの日曜や休祭日續き 團體客も驛へ申込み

秋晴れの郊外へハイカーの洪水だ——十一日の日曜は京、龍兩驛を中心に押出す團體客だけでも安楽所へ申込んだ團體客は京城發行が二千名、議政府行千二百名、京仁里線二百名、開城方面行その他を合せてざつと五千名に上り、このほか仁川方面その他へ行くリーハイカーを入れると四倍の二萬人には上らうと言ふ物凄い景なので、鐵道では保安と車輛を總動員の準備を進めてゐる、なほ十七日は神嘗祭で、十八日は日曜と久しぶりで二日續けての休みなので、一日がかりの遊覧向ゆき詰密などあり秋の郊外は賑ふであらう

夫人急逝で 高島氏退城

『もう一度是非暇をつくつて見直したい』

東洋大學教授高島平三郎氏は本府……

〝砲丸〟に當り重傷 大東商業の校庭で

十日朝十時頃、京城櫻井町大東商業校庭で二年生林泰俊君(一六)が砲丸投げの練習中、誤つて三年金台俊君(一八)の頭部に當り……何れも假名……の頭部に當つて昏倒、附近の病院で手當中だが、生命危篤

この躍進時代

齋藤總督時代は屢々來鮮したことがあるが、今度はしばらくぶりで朝鮮の躍進ぶりにすつかり驚いてしまつた

……會教育の充實は極めて重要なことと考へる、京城を振り出しに開城、仁川を講演の豫定であつたが、仁川は家内の急死で中止

大阪の女學校の開校式にも參列の豫定だつたがすつかり狂つてしまつた、家内とは下關で一緒になつて郷里の福山で自分の碑の除幕式が行はれるのに列席し、……した

村雲尼公昨夜通過

齋藤總督墓參のため入城中であつた村雲日淨尼公は、……朝鮮御親教を終へ村雲日淨尼公は十日午前三時五分京城通過「ひかり」で歸京した

京城師範附屬 小學生の美擧 水害義捐に

京城師範附屬小學校兒童は小遣銭を集めた金三十三圓五十六錢となつたので、見習有志の名で十日午後水害地方義捐金として寄附した

バス避けて川中に 荷車が落ちて負傷

十日午後四時四十分、京畿道楊州郡……三ノ二五〇番地先で京電バス京城驛行が大橋町三七尹成煥の荷車に衝突し尹君は傍らの川中に飛込んだ上に荷車が落ちて胸部に瀕死の打撲傷を負うた

格闘して引捕ふ

十日午後二時頃、和服の紳士で……西大門署今井巡査が和泉町二〇七番地路上で中林町一四九李分伊(二……

ダットサン自動車 全鮮走破競走懸賞

十日抽籤 當籤者決まる

本社主催、ダットサン全鮮走破競走の懸賞投票の結果は十日午後一時から本社で本町署員、本社係員、日本自動車會社係員立會の上嚴重審査抽籤の結果、應募者六千八百六十二票中から次の人々が當選した

等	住所	氏名
一等	京義線高城驛前	李 寅 燁
二等	忠南笠場普通學校	田 日 圭
同	京城延禧專門學校	申 成 均
三等	光州府明治町 ダリヤ方	タ グ 子
同	光州府黄金七五	森田 一
同	京城府南大門通二ノ二三	佐々木すゝむ
四等	光州府須賀屋町五七	中田 正男
同	京城府鍾路四ノ九一	申 鉉 九
同	黄海道黄州郡黄州面小山里	李 永 海
同	光州府大和町七五	馬場 操
同	京城府芳山町一〇一	吉田智惠子
同	平北球場金融組合	清水 川江
同	黄海道延白郡延安邑浦泉里二	荒川 龍雨
同	京城府龍山漢江通九	北本 育子
同	京城府大島町三三一	村田久兵衛
同	湖南線裡里	金 錫 楠

五等 時藤清猛、比良武一、黒川愛助、齋藤丈太郎、服部明、櫻井喜盛、植松茂雄、ダリヤ方八重子、中田丈八、村田良子、若林郁男、花岡蔚夫、ダリヤ方和子、許坪、金甲吉、ダリヤ方スミ子、合原ウタ子、馬場明、由宮根、重昭、洪淳王

危い花火遊び火事

十日午後三時頃、京城観□町四六成□錫さん方の藁屋根から發火、屋根だけ三坪を燒いて鎮火した、原因は附近の子供の花火遊びから

……少年から一圓紙幣を詐取しようとしてゐるのを發見……したが見事に逮捕した

死を急ぐ人々

感傷の秋は深み死を誘ふ、京城鍾路四ノ六二李師世君(二)は九日午後七時頃、敦岩町四六二の叔父李元俊氏方を訪れ突如ナイフで咽喉部を刺し苦悶してゐるのを家人が發見大學病院で手當したが危篤である、原因は失業を悲觀したものとみられてゐる▲九日午後二時頃京城靈泉町三九朴雄信君(二)が服毒苦悶中を家人が發見手當したが重體、原因は生活難と判明

神宮奉賛競技

一般ダブルは 城大、鐵道殘る 硬式庭球戰

神宮競技硬式庭球、一般ダブルは十日午後一時から京城運動場コートで續行、準決勝戰後は日没の爲延期となる、成績次の通り

▲第一回戰
鐵道(河村・菅)7—5 無所(洪・諸)

▲第二回戰
一銀(村上・新城)棄權 鐵道(柳代・生田)
一銀(村上・新城)6—3 金(森・矢野)
城大(姜・正司)7—6 李(熊井・崔)
鐵道(八木・猪野)7—5 竪谷(早川・中山)
府本(胡子・春日)8—4 10-6 鐵道(管・河村)

▲準決勝
城大(姜・正司)6—3 3—1 一銀(村上・新城)
鐵道(八木・猪野)6—3 6—3 8 鐵道(菅・河村)

決勝戰は十三日に續行の豫定

中等籠球第一回戰

神宮競技中等籠球、第一回戰徽新對京城商工の試合は十日午後一時から續行、徽新勝つ

徽新8(4—0 4—0)0商工
(審判渡邊潜氏)

次いで二時半から第二回戰に入り鏡城農業對井邑農業戰は鏡農勝つ

鏡農3(2—0 1—0)0井邑農
(審判郷龍洙氏)

引續き四時から崇仁高普對裡里農業戰を續行したが、崇仁勝つ

崇仁7(3—1 4—0)1裡里農

けふの神宮競技

◇硬式庭球一般シングル(午前九時)◇相撲(午前九時)◇蹴球專門決勝榮專對法專(午前九時)普成對崇專(同十一時)◇ラグビー高專準決勝(午後一時)一般決勝鐵道局對京城ラグビー(同二時半)

けふの天氣

曇り勝ち

美學の上野教授 (4) 生 樹 草

三日月が淡く色鮮苑の林に懸つてゐた、美學概論のノートを手に持つた學生Aは、青い空氣が流れる大學官舍の坂道に青の散歩をしてゐた、彼はノートのページを頭の中でめくりながら『美學とは何ぞや』の概念を頭の中に纏めようと努めてゐた、ノートの各節を順々に目の前に浮ばせて見た、マジックのやうな諸種移入説が浮んで來た、ギリシャの哲が浮んで來た、普遍の羅列が浮んで來た、これ等を綜合すれば果して美學といふ一つの學のシステムが成立するのだらうか？何んだか物足りないものが……した、それは美學といふ學問が成立してまだ日が浅いせいか、或は講義の内容が貧弱であるためだらうかなど考へたりした彼は歩んでゐた足を止めた、耳をそばだてた、清いメロディが暗の空を漂ふて流れて來た、それは上野教授宅から……であつた

月夜のメロディ

聞き馴れた甘い曲が高く低く清い空氣に乗つて流れた、ポプラの葉がふるひあがつた、數多の星がひそめいた、青い茂みに埋もれた上野宅はサロンの窓だけがぱらッと明るかつた、石段に腰をおろした彼は眼をつぶつた、彼の想はメロデイにのつて上野教授宅のサロンに彷つた、安楽椅子に深く腰をおろして瞑想を續けるプロフェッサー上野、うとうとする愛猫の頭を撫でるミス上野、自分の弾く曲ながら頬を赤らめて悦に入るミセス上野……、彼の想ひは上野氏のサロンから美學教室に飛び移つた

名曲に酔ふ教授

〝けふは少しのどを悪くしてゐるからベートーベンの曲を聽きませう〟教授の前に据ゑつけた蓄音機から流れ出る曲に酔ふて教壇に立つてゐる教授を眺めながら彼は教授の顏にギリシャの彫刻の美を見出した、誠にあの上品な鼻は人工では造り得ないものだなどと考へた、彼の想を乘せて果なく流れてゐた曲がぴたッと止んだ、彼ははつと我に返つた

家庭より大學へ

彼は坂道を下りながらドイツ語を翻譯した文字の遊戯が必ずしも美學ではないやうな氣がした、嫌かちのハイカラであり、モダンな坊つちやんである上野教授の容貌と性格そのものが美學の對象であり美そのものであるやうな氣がした、教授の身振りと音聲が即ち、美學の記述であり、説明であるのを感じた、上野宅を振りかへつて見て今一度師の顏を表象して見て彼は急に淋しくなつた、彼の目の前に現れた今の上野氏の顏は、前と違つて細かい皺がめつきり殖えた顏であつた

劇務法文學部長

これは法文學部長の劇務の故だと思ふと、茲數年來教授の講義ノートの内容に變動がない理由も分つて來たやうな氣がしたが、それよりも天下一品の美の對象を蝕まれるのはたまらないほど淋しい氣がしてならなかつた=寫眞は城大圖書館の入口=

モダンな坊ちやん

惜しい！蝕まれる美術品

寫眞は上野直昭教授

話題特急

☆……本社からの書類に目を通して判を捺す、これが最も嫌いしい社長さん

☆……この室には、いつも社長と紺化ただ二人、社長さんは毎日午前十時頃出社十階にある新聞を該當社部家庭、經濟面など全部目を通してしまふといつもお正午のサイレン

☆……近所の天ぷら屋で晝食を濟ませた後は社長椅子に坐つたまましばらく默想

★……創業時代の忙しいと與つたが全く相逆してオヤノのんびりのひととき

★……『なにが苦しいとついても無聊程やるせないものはないね……』咸北知事から冨寧水電の社長におさまつた竹内健郎さんの述懐をそのまま寫眞は竹内氏

母の良人【9】

前田河廣一郎

【畫】田代光

どこから出て來たのか、いつの間にか、かれの歩るいてゐる道に、犬の姿がつきまとうた。

「しろッ！」

犬は、首をあげて、久平の泣顔を見た。

「くろッ！」

賢い犬である。大きな聲で、生徒のやうに返事した。

「いいか、お前さんは、よその女だけれど、鼬から木の大きくなんのを見てるのだからな……」

泣きぼくろの女の云つたとほりを、白黒に云つて聞かせると、犬は横眼で久平を睨みながら、やたらに吼えた。久平の眼からは、止度なく涙が流れた。

道は、桑畑のあいだをうねつて學校の裏手へ出た。まだ、上級生は授業中なのかも知れない。校庭はしいんとしてゐて、どこかの教室からつたはる音讀の聲が、のろりとその上を這つてゐた。

犬は、匿場を見ると、眞一文字に跳り出した。

久平は、はつとした。

どこかの教室から、旧册が白黒の姿を見つけるにちがひない。この犬の姿を見たら、きつと自分を罵ひ出すだらう。さうしたら、それから職員室へ行くこともわかるにきまつてゐる。旧册は、學校の先生である、あの光つた眼の前には、なに一つ隠すことが出來るものではない。久平は、ぴゆうッと口笛を吹くと、横丁へ切れて、饅頭の前で足を留めた。この横丁には、ちやうど裏通りから來る生徒を待ちかまへて、いつもほやほやと湯氣を立ててゐる饅頭があつた。どの生徒も、ここをとほるごとに、喉が鳴つて、石ころでも饅頭へ投りこみたい氣持に驅られるのだが、渋い顔をして、絶えず牛のやうに首を振つてゐる爺さんが立ちあがると、わーッと云つて逃げた。

久平は、銀貨を出した。

爺さんは、餡まみれの手をうしろにしてゆらゆらと店へ出ると、叱ッと云つて、まづ白黒を威嚇つた。久平は、早口に、四錢――と云つた。

「ほん、仲町の谷口先生んとこの禰子だね？」

爺さんは、腰を伸ばすと、天井から袋を引剝いで、その中へ大きく息を吹いた。

「さうら、たんとおまけだよ」

久平は剩錢を帶のあいだへ卷いて、股引の男のやつたやうにその上をぽんと叩いた。

ふところの饅頭は、犬にみつかるまではひとりで食つた。

悪るいことには、いくら食つても白黒には、もう澤山といふことはなかつた。これだから、この犬は憎まれるのかも知れない。

「そうら――今度ア、これ――」

自分は、三つめの饅頭を頰張りながら、久平は、緒のきれた草鞋を投つてやつた。

それに飛びつくと、犬は、草鞋が、なにかの生きものであるかのやうに、前肢で押へて、久平の方をじろりと見ながら、呟い聲でう

なつた。追ひつくと、犬は、草鞋をふりまはしながら、懸命に逃げた。遠くへ行くと、尻尾だか、草鞋だかわからぬものが、犬は跨くまつて、かれを待つてゐた。

そこで、饅頭が半分に割られる。

古草鞋と、饅頭と。――饅頭と、古草鞋と。袋がからつぽになつたとき、犬は、二本の柱の一つへ小便をしてゐた。

「こん畜生ッ！」

前掛をした男が、帚で白黒を蹴らうとした。

「しろ、くろ、しろ、くろッ！」

だが、帚よりも、犬の方は迅いのである。白黒は、もう停車場の構内の上を、鳥のやうに飛んでゐた。

「あれ、久平だ！」誰かが、そこの二階から、自分の名を呼んだ。

十一日番組（日曜日）

JODK

第一放送

午前七時二〇分（東）ラヂオ體操
同七時四〇分　今日の天氣見込
同七時四一分　農村講座　朝鮮の畑作に就て　總督府技師　山本尋己
同九時一五分　氣象通報
同九時三〇分（東）管絃樂（解説付）テキスト三四ページ
　日本放送交響樂團
　指揮　ニコライ・シッフェルブラット
　一、大序曲「一八一二年」
　二、圓舞曲「眠姫」
　　チャイコフスキー作曲
同一〇時（西）日曜勤行＝静岡市……

農村講座（前七時四十一分）
朝鮮の畑作に就いて
總督府技師　山本尋己

■即ち　農業經營の合理化は畑地利用の巧拙によつて支配されるのみならず國家的見地よりするも畑の重要性は決して輕視を許さないのである

■朝鮮の畑（田）作面積は二百八十萬町歩であつて總耕地面積の六割を占めるが今日迄の畑の利用状況は概して粗放である

■今回　は朝鮮の畑作が現在如何なる程度に利用されて來たか將來利用增進の餘地有りや果して有りとせば其の實現には如何なる方策と努力を要するかに就て極く簡單に述べたい

講演
昭道會の事業に就て
前十時四十分
松本誠

◇昭道會は昨年十一月二十六日、思想の善導保護に關する對策の攻究を初めとし、思想犯に依る刑餘者、刑の執行猶豫者、起訴猶豫者、訓戒釋放者に對する教導、身上相談、就職斡旋及職業指導、生業資金の貸與、醫療の資力なき者に對する一時的保護その他之が善導教化に適切なる事業を行ふ目的として誕生したものであります

◇本會は創立後未だ一年に達しないのでありますが着々事業の進展を見てをりまして前途の目的達成のため今後はより多大なる各位の御援助を仰ぎ明るき社會の顯現に微力を致したいと思つてをります

一、法話
大岩大龍山臨濟寺より中継
一、滿洲出征將士戰死者追弔法要　導師　臨濟寺住職　松田一道
　外一山大衆
二、法話　正宗國師白隱和尚禪　臨濟宗方廣寺派管長　足利紫山
同一〇時四〇分　講演　昭道會の事業に就て　松本誠
同一一時二〇分（東）野球試合實況　東京大學野球リーグ戰＝明治神宮外苑球場より中繼＝
同一一時四〇分（大）海外市況
正午（東）時報
午後零時三〇分　ニュース
同零時五〇分（東）狂言
同一時二〇分（東）歌謠曲
同一時五〇分（東）琵琶
同二時二〇分（東）映畫劇
同三時（大）歌謠風景　雨天等の際東京野球休止の場合上記番組
同二時二〇分　ラグビー試合實況（第二放送中継）
　明治神宮競技ラグビー（京城）普成專門對京城藥專
　鮮鐵對京城ラグビー＝京城運動場より中繼＝
同三時四〇分　漁業通報
同四時　ニュース（東）氣象通報・經濟市況
同六時　滿洲より（新京）
　新京公學校兒童
　一、挨拶（日語）高級二年（男）毛同仁（女）韓品雪

二、唱歌　ピアノ伴奏
小川義信
一、齊唱（イ）早秋（滿語）（ロ）藤井はじめ赤い夕日（日語）（ハ）滑城曲（滿語）（ニ）冬（滿語）（ホ）小麻雀（滿語）（ヘ）私たち（日語）
二、獨唱　初級三年（女）周玉明　リンク（日語）
三、齊唱（イ）滿洲帝國陸軍歌（ロ）蟋蟀（ハ）憶兒時（ニ）讃へよ滿洲國（日語）
同六時二五分　產業ニュース
同七時　ニュース・天氣見込
同七時三〇分（台南）臺灣音樂
一、什三音（演奏）「金蓮出水」
　三絃　張天福　楊琴　潘春源
　琵琶　顏磁　嗩吶　鄭高山
　洞簫　施讚　提琴　許振坤
　和絃　林麟煌
二、崑曲「單刀會」黃天送
　伴奏　陳榮森外二名
三、北管「忠心保國」
　配役　…
同七時五〇分（東）日曜特輯ニュース演藝　味覺の秋JOAK文藝部編輯　河西一省他
同八時二〇分（東）獨唱　高熊礼行
　秋吉元作作曲　江文也
　伴奏　室内管絃樂團
同八時四〇分（東）講談　木村友衛（？）
同八時三〇分　映畫物語

唱歌（滿語）
（イ）早秋（滿語）
小池明湖一葉舟　城南塘月水西櫻　殘菊秋容婿欲滴　歸看亂鴉柳　流山明湖眉尖翠　淵雲飄忽羅紋細　天來涼風送早秋　秋花點々頭
（ロ）赤い夕日（日語）
遠くの低い山々を、皆一樣に赤くして、あれよ夕日は今沈む
（ハ）滑城曲（滿語）
滑城朝雨裛輕塵　客舍青々柳色新　勸君更盡一杯酒　西出陽關無故人
（ニ）冬（滿語）
一簾月影黃昏後　疎林掩映梅花瘦　墻角嫣紅點々肥　山茶開茂枝　山間明德好伴侶　水仙凌波淡無語　嶺頭不敢消憩々　猶有後凋松
（ホ）小麻雀（滿語）
樹上一群小麻雀　五六七八隻　好像那要講故事　嘰々々々　又像說是肚子餓　快々找食物　忽然一起飛屋上　嘰々々々
（ヘ）私たち（日語）
寒い北風吹いたとて、おじけるやうな子供ぢやないよ、まんしゆうそだちのわたしたち
二、獨唱
リンク（日語）初級二年（女）周玉明
朝日がきらきらリンクにかゞやく、朝日をむかへて愉快にリンクを、スッスッスッスッすべるよ

三、齊唱
（イ）滿洲帝國陸軍歌
皇德兮巍々、皇軍兮盛威、德有隣兮信與睦、軍有容兮旗與摩、五色兮吉旗、五色兮吉麾、旗麾飄揚兮天柱地維、矢我多士兮同心戮力、親仁善隣兮永好勿違、禮義干櫓兮皇軍之武、忠信甲冑兮皇軍之威、荷戈義兮懷忠信、皇德皇軍兮天與人歸
（ロ）蟋蟀（滿語）
蟋蟀的聲音響々叫、小兒的心要亂想要、點開了磚頭一看、不知道他已逃走了
（ハ）憶兒時（滿語）
春去秋來歲月如流、遊子傷飄泊、回憶兒時家居嬉戲、光景宛如昨、茅屋三椽老梅一樹、樹底迷藏捉、高枝啼鳥小川游魚、曾把閒情託、兒時歡樂斯樂不可作、兒時歡樂斯樂不可作
（ニ）讃へよ滿洲國（日語）
三千餘萬心一つに、のぞみいだいて生れた國だ、自由の國だ、樂しい國だ、たゝへよたゝへよ滿洲國

第二放送
午後零時五〇分　洋樂
同一時二〇分　歌謠曲（レコード）
同六時　童謠　吉洞教會少女部
同六時二五分　心田開發講演
同七時三〇分（東）台灣音樂（台南より）
同七時五〇分　獨唱　張　謙
同八時一五分　玄琴散調　韓　泰浩
同八時三〇分　映畫物語　趙　相　鮮
同九時三〇分（東）時報　ニュース　氣象通報　翌日の番組（京城より）
同九時五〇分　ニュース（朝鮮語）
同一〇時　鮮滿交換放送（京城より）新民謡　一、仲調の歌　二、水車の唄　三、桔梗打鈴　四、ノートルの川邊　五、新釜山　高山打鈴
　李飛鳳　張必宣　金永根　高斌德
　大笒　細笛

三　秋の夜　二　萩の桔梗　四、せかれせかれて　五、紅葉の橋　六、どうぞ叶へて　七、づぼらん
同九時一〇分（東）俗曲　一、秋の夜　二、腹の立つとき　三、萩桔梗
　唄　二三吉
　三味線　小静
　同　秀葉
　囃子　住田又三次社中

十二日き、物
午前七時一分（東）朝の修養　北畠つや
同一〇時三〇分　家庭講座　家庭の細道の心（二）　荻原井泉水
　聖壇の司祭者なる婦人
午後零時五分（大）管絃樂　大阪ラヂオ・オーケストラ
同二時（東）婦人講座　和服裁縫　石田はる
同三時一〇分（東）敎師の時間　讀本講座（三）
同六時　童話　お祭りの下駄　太田一江
同七時三〇分（東）講演　オリムピックより歸りて　各代表又は主將
同九時　唄劇調　申鶴香
同一〇時　鮮滿交換放送（京城より）

大衆演藝週間（第一夜）
同八時　俚謠めぐり（その一）
（鹿兒島）鹿兒島小原良節　吉本はる・外
（福岡）一、博多節二、正調博多節　西田次兵衞・外
同八時一二分（大）レヴュー「桃谷演奏所より中繼＝ゴンドリア」寳塚少女歌劇月組生徒
同八時五〇分（東）浪花節　金子市と三千歳　木村友衞

俗曲　夜九時十分
唄　二三吉
三味線　小静
〃　秀葉
囃子住田又三次社中

一、秋の夜　本調子
秋の夜は、ながいものとはまんまるな、月見ぬ人の心かも、更けて待てども來ぬ人の、訪づるものは鐘ばかり、數ふる指も寢つ起きつわしや照されてゐるわいな

二、腹の立つとき　本調子
腹の立つときや茶碗で飲みな、のめど、のめぬ、のめぬ酒ならすけてもやろが、いやなら醉狂な、おかしやんせ、おッとそこらが口説のたねとなる

三、萩桔梗
萩桔梗、なかに玉章忍ばせて、月は野末に草の露、君をまつ蟲、夜毎にすだく、更けゆく鐘に雁の聲、戀はこうしたものかいな

四、せかれせかれて　本調子
せかれせかれてくよくよ暮すえ、たまに逢ふ夜はせかれては逢ひ、あふてはせかれ、離れともない明の鐘

五、紅葉の橋
紅葉の橋の袂から、袖を野の夜露に、一寸耳をばかささぎの、露もいつしかしろ〳〵と、ゆるほどの深くなる、雲をめぐらす舞の手や、よい〳〵、よい〳〵、よいやさ

六、どうぞ叶へて
どうぞかなへてくださんせ、妙見さんへ願かけて、歸るみちにもその人に、あひたいみたい戀しやと、こつちばかりで先や知らぬ、エ、しんきらしいぢやないかいな

七、づぼらん
かゝる所へかさいりようなる磯崎村の、彌陀堂の坊樣が雨降りあげくに、修業と出かけて、右に數珠持ち、左の腋には大きな木魚、懐に抱へて、々ムバラタンノトラヤアヤ、俺が爲はづぼらんだ上、隣の神さんこれもんにや、何のかんのと修業はよけれど、遊むまうから十六七なる姐さんなんぞをちよいと又見染めてエーセノヨイヨイヨイ、ヨイトヨセよつぽど女にやドラ和尚、面白や